

ぐんまこどもの国児童会館

ニコッと通信

nicotto tsu-sin!



ニコッとちゃん

2021.10.15

第75号

発行/公益財団法人群馬県児童健全育成事業団



「ニコッとゆかたデイ」スタッフも浴衣でお出迎え♪

★秋の特別企画★

「ハロウィンハウスへの道～合言葉を完成させよう～」

ある日、ハロウィンの国からイタズラ好きだけど恥ずかしがりやさんの「魔法使い」がぐんまこどもの国へやってきました。魔法使いはこどもの国をととても気に入り、魔法を使って児童会館に大きな「ハロウィンハウス」を建ててしまいました。ですが、魔法使いはとても恥ずかしがりやさんなので、誰もお家に入れてくれません。お家に入るためには…。この続きは是非、遊びに来て体験してみてくださいね！

日時 令和3年10月23日(土)～10月31日(日) ※10月25日(月)を除く

時間 ① 9:30～11:00 ② 11:30～12:30
③ 14:00～15:00 ④ 15:30～16:30

会場 2階多目的ホール

対象 どなたでも

定員 40名
(退場者があり次第、随時定員まで受け入れ)

参加費 無料



プラネタリウム番組のご案内

新番組

「しまじろうとながれほしのわがこと」
上映時間 約30分



©Benesse Corporation /しまじろう

ガオガオさんと公園に天の川を観察しに来た、しまじろう、みみりん、とりっぴい、にゃっきい。満天の星空に流れ星を見つけ喜ぶ4人。そこに彗星の妖精セセが助けを求めてやってきました。どうやら双子のお兄さんススが小惑星に挟まって困っているようです。彗星は流れ星を見せてくれる大切な存在です。このままでは流れ星が見られません。しまじろうたちは、無事ススを救い、流れ星に願い事をすることはできるのでしょうか？



制作・配給/コニカミ/ルタプラネタリウム株式会社

宇宙に地球が誕生し、やがて命が生まれ、育まれてきた。数えきれない偶然と絶妙なバランスによって守られた地球。はるかな時を超えて今、この星に生まれ、大切な人と出会えた奇跡。その奇跡のストーリーを平原綾香さんの深みのある歌や優しい語りとともにお届けします。クライマックスは、名曲「Jupiter」とともに人類の探究心を翼に壮大な宇宙への旅へ。きらめく星空とともに、いのちのストーリーをお楽しみください。

※上映日、上映時間、発券等の最新情報はホームページでご確認いただくか、お電話でお問い合わせください。
・中学生以下(幼児は保護者同伴):無料 大人:300円 ・定員152名(新型コロナウイルス感染防止利用制限期間は70名)
・「平原綾香 いのちの星の詩」は本編上映前に季節の星空解説がつきます。

★第30回ぐんまこどもの夢大賞 入選作品展★

期間 11月14日(日)～11月28日(日)
会場 ぐんまこどもの国児童会館2・3階ギャラリー
(9:30～17:00)
※11月15日、22日の月曜日は休館日

期間 12月8日(水)～12月14日(火)
会場 群馬県庁 1階県民ホール北側
(平日 8:30～19:00)
(土日 9:00～19:00)

ぐんまこどもの夢大賞は、毎年夏休み期間中に、次世代を担う子どもたちが未来にみる夢の絵画(テーマ:「ぼくの夢、わたしの夢」)と童話(創作童話:自由テーマ)の作品募集を行っております。

今年度もたくさんの夢あふれる作品のご応募がありました。たくさんの応募作品の中から最優秀賞、金賞、銀賞、銅賞、奨励賞に輝いた作品を、当館と群馬県庁で展示します。

子どもたちの自由で夢のある作品をご覧ください。

休館日

10月…4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)
11月…1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月)
12月…6日(月)・13日(月)・20日(月)
年末年始…令和3年12月29日(水)～令和4年1月3日(月)
1月…11日(火)・12日(水)・17日(月)・24日(月)・31日(月)



お問い合わせ・お申し込み

ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市長手町480
TEL:0276(25)0055 FAX:0276(25)0059
HP: <https://www.kodomonokunijidoukaikan.jimdo.com/>
Twitter: @nicottochan5

※次号は、令和4年1月15日(土)発行予定

★新型コロナウイルス感染防止のため、開館時間の変更や、入場制限また、記載情報についても変更になる場合がございます。最新の情報や詳細は、当館ホームページをご確認いただくか、事前にお問い合わせください。

どなたでも利用しやすい児童会館をめざして…

児童会館は乳幼児から大人まで、どなたでも利用できる施設です。館内には障がいのある方にも安心して利用していただけるよう、様々な工夫をしていますのでご紹介いたします。

館内バリアフリーコーナーの紹介

こども図書室

子どもから大人まで楽しめる絵本、コミック、児童書、図鑑、育児書の他、バリアフリー絵本コーナー（点字絵本など）もあります。ゆっくりお過ごしください。



多目的トイレ

オストメイト、多目的シート、幼児用便座やベビーシートもあり、ベビーカーのまま入れる広々としたスペースです。



スペースシアター

ドーム前方にフラットなスペースを設け、車いすやバギーをご利用の方もそのままプラネタリウムを観覧することができます。また、ドーム内の外周には手すりを設置してありますので、階段昇降の際の補助としてご利用いただけます。



カームダウン・クールダウンスペース

館内に簡易スペースを設置しています。ちょっと一人になって落ち着きたいときなどにご利用ください。ただいま常設できる設備について、調査をしています。



クラフトルーム

定期的に工作内容が変わり、子ども達にもとても人気なこの部屋では、車いすのまま工作体験ができる机を用意しています。お気軽に工作を楽しんでください。



その他

車いす（大人用・子ども用）の貸し出しもあります。



障がい児・者利用促進プロジェクト

プラネタリウム新番組 名探偵コナン特別上映会

児童会館では「障がい児・者利用促進プロジェクトチーム」が活動しています。今回は、県内の特別支援学校等に通っている子どもとその家族を対象とした、「プラネタリウム新番組 名探偵コナン特別上映会」を開催しました。コロナ禍により期日を変更しての開催となりましたが、申し込みをされたほとんどの方が変更後も参加して下さり、関心の高さを知ることができました。

夏休みのひとときに家族皆様で、コナン君の名推理をわくわくドキドキしながらご覧いただけたと思います。

また、上映後のアンケートから「通常の上映では、出歩きや発声など心配でしたが、今回は安心して参加することができました」との感想がありました。今後も、参加して下さった皆様の声を参考に、どなたでも楽しく児童会館を利用していただけるよう取り組んでいきたいと思っています。

木＆木の実クラフト

お外が気持ちよい季節・・・

公園やお庭で、木や木の実、葉っぱなど色々な材料を拾ってみませんか！？
自然のものを使った、ぬくもりのある工作の紹介です。

材料



- ・木、木の実、葉っぱなどの自然物
- ・ヒモや目玉シールなど（必要に応じて）

- ・木工用接着剤、はさみ、油性ペン



作り方



～木や木の実、葉っぱなど、
いろいろな材料でどのような作品を作ろうか考えよう！～

木工用接着剤をつけて、好きなものを作ってね！

☆ペンを使ったり、目玉シールやヒモなどを飾ったりしてもOK！☆





「群馬クレインサンダーズとあそぼう」実施報告



7月11日(日)に「群馬クレインサンダーズとあそぼう」を開催しました。

群馬県の男子プロバスケットチームである、群馬クレインサンダーズの選手の方を2名講師として招き、子どもたちと一緒に鬼ごっこやバスケットボールを使った運動、シュート練習などを行いました。

バスケットボール経験の有無は関係なく誰でも楽しめる内容になっており、初めは緊張していた子どもたちも、選手のかけ声に応えるよう元気いっぱい活動していました。バスケット体験の他にも選手への質問タイムもあり、会話と運動を通して選手と参加者の距離が縮まるイベントとなりました。



★夏休み特別企画「わくわく鉄道パーク」実施報告★

コロナウイルス感染拡大防止のため7月31日(土)から8月3日(火)までの開催となりましたが、世代を問わず、たくさんの鉄道ファンが集まり、4日間で約1,000名もの来場者がありました。

大きな鉄道模型ジオラマを前に目をキラキラ輝かせる子、緊張の面持ちでシミュレーターの運転操作に挑戦する子、また「ドクターイエロー」と呼ばれるミニ新幹線のコーナーでは、連日小さな旅を楽しむ親子の姿をたくさん見ることができました。

「遊ぶ機会が限られるなか、コロナ対策がされており、本当に安心して遊ぶことができました」というお客様の言葉にスタッフ一同大変励まされつつ、これからもみなさんに喜んでもらえるよう日々精進してまいります。



「中高生とちびっこたちのふれあいタイム」実施報告

7月31日(土)に開催した本事業では、20名の中高生スタッフがふれあい体験を通して子どもたちとの関わり方を学びました。

午前中の準備では、初対面でのグループワークでしたが、四苦八苦しながらも積極的に意見を出し合って自分たちで企画・準備をしました。

そして、いよいよ午後はふれあいタイム！45名の来場者があり、大盛況。工作は紙皿のお面やペットボトルのけん玉、集団遊びでは「だるまさんの1日」を皆で遊びました。

来場者からは「中高生スタッフと一緒に遊べて楽しかった」、中高生スタッフからは「様々な年齢の子たちとふれあえてとても良い経験になった」など、どちらからも素敵なコメントをいただきました。来年度も中高生と子どもたちがふれあえる企画を開催予定です。お楽しみに！



ジュニアスタッフ活動紹介 ～季節を感じる 牛乳パック風鈴～

ジュニアスタッフとは、小学4年生～高校3年生までの子どもたちが、イベントのお手伝いや企画・運営などを1年を通じて行う子どもボランティアで、今年度は26名が登録をしています。

しかし、感染状況により、予定していた活動の変更や直前の中止など、思うような活動ができずにいました。そこで、それぞれが自宅で「牛乳パック風鈴」の製作を行うことで密を避け、それを会館の風鈴と一緒に飾って児童会館を夏らしく彩ろう！という活動を行いました。

花火やにこっちゃんイラストが描かれたジュニアスタッフの「牛乳パック風鈴」は、8月の暑い日々の中、元気にゆらゆらとゆれ、来館者の方々を楽しませてくれました。



にこっ通信デジタルライブラリーはこちら

開館当初からの「ニュース」や「通信」のバックナンバーがご覧いただけます。